

小児緩和とグリーンフケア

臨床心理士 西尾温文



グリーンフケア
グリーンフケア
は、たいせつな
人をなくした悲
しみをいやすこ
とである。前号で米国の緩和ケアモデル

は、たいせつな人をなくした人の喪失、
悲嘆のケアも含めていと述べた。
一体、人はどのように悲嘆から回復す
るのであろう。きょうだい、保護者、家
族をなくした子どもはどうやって悲しみ
を心に治めていくのだろうか。

ここで、たいせつな人、みぢかな人を
なくした子どもと大人のためのグリーンフ
ケアを、米国のダギーセンターをモデル
にして始めた The Egg Tree House につ
いてふれておきたい。The Egg Tree
House は筆者が代表をつとめる NPO 法
人が始めたグリーンフケアプログラムだ。
都内でも有数の広さを誇る小金井公園入
口にあるお寺のお堂を借りて毎月第2土
曜日の午後行っている。5歳から小学生、
中高生、大学生を含めた青年、大人の4
グループに分かれ、子どもは主に遊び、
大人は自分の経験と今の気持ちを語り合
う会を持つ。

なぜ、子どもは遊ぶことがグリーンフケ
アになるか疑問を持たれるかもしれない。
この疑問に精神科医ウイニコット

(1896-1971) が答えている。「遊ぶとい

はそれ自体が治療なのである」「精神療
法の目的は、遊びに見られる自発性、主
体性をどのように育てていくかというこ
とになる」とウイニコットは言う。つま
り、子どもは、遊びを通して自分らしさ
を見つけていく。そのために、自分の周
りにいる子や人が自分と同じような体験
をしていること、悲しい思いをしている
のは自分だけじゃないことを知ることが、
子どもが自分の喪失感、悲しみ、孤独感
から回復していくきっかけになる。

死別の原因には、病気だけでなく、事
故、災害、自死、事件があるが、たいせ
つな人、みぢかな人をうしなつた人の悲
しみが、グリーンフケアでゼロになるわけ
ではないだ
ろう。グ
リーンフケア
が子どもた
ちに提供で
きること
は、悲しく
ても人と楽
しく遊んだ
り、つらい
気持ちを抱

はそれ自体が治療なのである」「精神療
法の目的は、遊びに見られる自発性、主
体性をどのように育てていくかというこ
とになる」とウイニコットは言う。つま
り、子どもは、遊びを通して自分らしさ
を見つけていく。そのために、自分の周
りにいる子や人が自分と同じような体験
をしていること、悲しい思いをしている
のは自分だけじゃないことを知ることが、
子どもが自分の喪失感、悲しみ、孤独感
から回復していくきっかけになる。

たまごのある木

あのね、
イエローはたまごでね、
グリーンは木なんだよ。
オレンジはたまごをだいにする
カーテンなんだ。

1997年5月15日



画：百珠（ももみ）

えて泣いたり、面白くて笑ったりできる
場所であるだろう。そして、子どもたち
や大人が安心して過ごせるための環境と
グリーンフケアを促すプログラムと人が必
要である。

The Egg Tree House についての問い合
わせは、egg.tree.house@gmail.com まで。
また、グリーンフケアプログラムについて
は、<http://yugakukaie-t.net/> をご覧
いただきたい。

ちなみに、The Egg Tree House という
名前は、がんで5歳でなくなった子の絵
と詩から名づけられている。

小児緩和ケア

日本の緩和ケアはがんとHIV患者を対象
としている。米国では、これに神経難病
などの生命に危険を及ぼすような疾病が
加わる。筆者が、2012年暮れに訪れ
たハワイの小児病院 Kapi olani Medical
Center の Jeffrey Wong 先生の話を紹介し
よ。Kapi olani Medical Center は、子
どもと女性のための病院で、オバマ大統
領が生まれた病院として有名だ。

緩和ケア

2つのタイプの緩和ケアがある。がん
と診断された時に、プライマリケアの
医師が助けを求めてくるものと、もう一
つは、ケアのモデルになっている緩和ケ
アで、哲学的なものだ。哲学としての緩
和ケアは、身体、精神、心理、家族、運
命、生活様式を扱う。それは哲学だ。

プライマリケアチームは、腫瘍医と
小児科医からなる。プライマリケア
チームは、痛みのような基本的な症状の

取り扱い、予後、化学療法の効果と障害
について話すことが、プライマリケア
チームの役割だ。子どもや家族とのコ
ミュニケーションがうまくいかなくなつ
たり、症状の取り扱いが難しくなると私
たちに声がかかる。

小児緩和ケアチーム

小児緩和ケアチームは常勤1人、半日
のパート0.5人で1.5人のメンバーだ。私は
常勤3人が理想だと思う。緩和ケアはホ
スピスに似ている。緩和ケアには、医師、
看護師、チャプレン、ボランティアが必
要だ。理想を言えば、もつと人がほしい。
病院なので、他の部署からチャプレンや、
サイコロジストや理学療法士を派遣して
もらっている。でも、緩和ケア専属では
ない。

ハワイ州では小児緩和ケアは私たちだ
けだ。小児緩和ケア医は、合衆国全体で
100人ぐらいしかいない。小児緩和ケア
チームも全体で10ぐらいではないか。
緩和ケアチームの目的は、主に4つある。
それは苦痛を取り除くことだ。苦痛には、
身体的苦痛、感情的苦痛、スピリチュア
ルあるいは運命の苦痛、現実的な苦痛が
あり、それぞれ、医師、サイコロジスト、
チャプレン、ソーシャルワーカーが対応
している。この4つの苦痛をとでも一人
ではやれない。

医師、看護師、チャプレン、ボランティ
ア、これは基本的なチームだ。ホリス
ティックな医師も緩和ケアには必要だ。

(続く)